

令和2年度 第2・3・4回看護師認知症対応力向上研修Ⅱ 募集要項

1 目的

本研修は、認知症の人と接する機会が多い看護職員のうち、指導的な役割を担う職員に対し、医療機関等における入院から退院までのプロセスに沿った必要な知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応能力を習得することで、医療機関内等での認知症ケアを適切に実施できる体制の構築を目的とする。

2 研修の教育目標

- (1) 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外と連携することができる。
- (2) せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる。

3 実施機関

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター（東京都から受託して実施）

4 研修対象者

原則として、以下の要件をすべて満たす者を対象とする。

- (1) 都内の病院に勤務する指導的役割の看護職員
- (2) 東京都看護師認知症対応力向上研修（平成24年度から平成27年度にかけて開催）又は東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅰ（平成28年度より開催）のいずれかの修了者
※東京都における看護師向けの認知症対応力向上研修の体系については、別紙2「令和2年度の東京都における看護師向けの認知症対応力向上研修の体系について」を参照
※受講要件の詳細については、別紙3「令和2年度東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅱ Q&A」を確認

5 研修日程及び受講方法

- (1) 第2回 令和2年10月8日（木）
 - ① 講義（オンライン研修）：配信期間は、受講決定通知を送付する際に別途、お知らせ。
 - ② 演習（オンライン研修）：令和2年10月8日（木）
午前（9時30分から12時40分）又は
午後（14時00分から17時10分）のどちらか一方
- (2) 第3回 令和2年10月17日（土）
 - ① 講義（オンライン研修）：配信期間は、受講決定通知を送付する際に別途、お知らせ。
 - ② 演習（オンライン研修）：令和2年10月17日（土）
午後（14時00分から17時10分）
- (3) 第4回 令和2年11月14日（土）
 - ① 講義（オンライン研修）：配信期間は、受講決定通知を送付する際に別途、お知らせ。
 - ② 演習（オンライン研修）：令和2年11月14日（土）
午前（9時30分から12時40分）又は
午後（14時00分から17時10分）のどちらか一方

※各回必ず、①と②の両方を受講すること。別紙4参照。

※②演習（オンライン研修）については、事務局にて、午前又は午後の回に受講者の振り分けをするため、午前・午後のどちらも参加可能な方のみ対象とする。

※第3回の②演習（オンライン研修）については、午後のみ。

6 募集定員

第2回と第4回については、各回100名程度。第3回については、50名程度。

7 カリキュラム

別紙5、別紙6、別紙7「カリキュラム」のとおり

※詳細は受講決定時に通知

8 受講料

無料

9 申込み方法及び申込期限

(1) 申込方法

別紙8、別紙9、別紙10「推薦書兼受講申込書」を下記申込先まで提出すること。

(郵送・FAX・メールのいずれも可能)

なお、各回1名まで申込可能。

(2) 申込期限

令和2年9月9日(水曜日)まで

10 申込み先・問合せ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町35-2

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター・認知症支援推進センター

担当者：飯塚

Eメールアドレス：dementia@tmghig.jp

電話番号：03-5943-8827(直通) FAX番号：03-3964-3625

11 受講者の決定について

受講の可否については、当センターで決定し、9月中旬ごろまでに受講決定通知を送付する。

申込後、受講可否に係る通知が届かない場合は、必ず上記申込先に確認すること。

なお、申込者数が定員を上回る場合は、「推薦書兼受講申込書」に記載の受講優先順位に基づき、受講決定を行うため、受講できない場合がある。

12 研修修了証の交付について

上記5の研修日程及び受講方法に記載の①講義(オンライン研修)と②演習(オンライン研修)を全て修了した者には、東京都から修了証書を交付する。

13 東京都等への情報提供について

研修受講者の名簿は、東京都及び各区市町村へ提供する。

14 新型コロナウイルス感染症に係る対応について

本研修について、今後、国内で新型コロナウイルス感染症が拡大し、国や東京都から開催中止要請等がなされた場合には、開催の延期や日程変更等の事態が生じる可能性がある。

15 その他

別紙3「令和2年度東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅱ Q&A」も併せて参照すること。